

令和 8 年度 第 1 回

尼崎市人権文化いきづくまちづくり推進会議 会議録（要旨）

□ 日時 : 令和 8 年 6 月 18 日（木）10:25～11:00

□ 場所 : zoom を用いた web 会議

座長

これより、令和 8 年度第 1 回人権文化いきづくまちづくり推進会議を開会する。

副座長

ではまず事務局から説明をお願いします。

議事(1) 「尼崎市人権文化いきづくまちづくり計画」の進捗状況について

事務局

——資料に基づき説明——

副座長

何か質問等はあるか。

副座長

女性センター・トレピエのコワーキングスペースの開設はいつからか。

事務局

8 月 4 日オープンを予定している。

——その他、特に質問等はなし——

副座長

他にご意見がなければ、人権文化いきづくまちづくり審議会に意見聴取を行うようお願いする。

議事(2) 男女共同参画に関する市民意識調査結果について

事務局

——資料に基づき説明——

副座長

何か質問等はあるか。

——特に質問等はなし——

議事(3) 第5次尼崎市男女共同参画計画の策定について

事務局

——資料に基づき説明——

副座長

何か質問等はあるか。

——特に質問等はなし——

副座長

座長から何か意見等はあるか。

座長

議題(1)について、日本語教育・外国人問題で施策評価でも議論になっていたが、子どもの日本語教育について、教育委員会では、どのような検討をしているか。

委員

従来の多文化共生支援員等の活動は継続する予定である。初期日本語教育については、次年度に向けた施策を現在検討しているところである。

座長

初期日本語教育という新しい概念に注目し、現在、施策化を検討している段階であるという認識でよいのか。

委員

そのとおりである。

座長

小集団学習グループについて、課題があると聞いているが、現状認識を伺いたい。

委員

多くの学校では、PTAの中に人権について学習するグループが設けられていたが、近年、PTA活動のスリム化に伴い、小集団学習グループの活動も縮小している。一方で、PTA在籍時に小集団学習グループに所属していた方が、卒業後も継続してグループ活動を実施している事例も見られる。今後は、PTA関係者以外の方々に対しても、小集団学習の周知に取り組んでいく必要がある。

座長

運営について、改善する必要があるということか。

委員

そのとおりである。継続して活動されているということは、人権を学ぶことで、自身の知識や視野が広がっている実感があるからこそ、学び続けられていると思うので、そうした実績をしっかり周知していく必要がある。

座長

昨今のいじめや体罰について、重大事案が減少しているのか、また早期対応が図られているのかを確認したい。さらに、全体的な件数についても減少傾向にあるのかを確認したい。

委員

大きな体罰の問題は減少傾向にある。現在、職員への啓発を管理職にも徹底して実施しており、教育委員会としても学校長への目標設定面談や人事評価の際に、学校での取組状況を確認している。不適切な指導についても、学校側が正確に教育委員会へ報告を上げているため、全体として感度が高まってきていると感じる。早期の周知や啓発活動を進める中で、昨年度には暴言の問題があったものの、身体を傷つけるような深刻な体罰については、ここ数年発生していないという認識である。

委員

いじめの認知件数は年々増加しており、それに伴い、いじめの重大事態、特に2号事案が増加傾向にある。いじめの重大事態については、調査委員会による調査結果を学校や保護者に報告している。市教育委員会として現在発生している重大事態調査の対応を進めているところである。

委員

先日の大学教授との意見交換において、いじめは四層構造（被害者・加害者・観衆・傍観者）であり、本市は、いじめの加害者に対する支援体制が不十分であることが明らかとなった。被害者に加え、加害者の背景要因も踏まえた、一定の加害者支援も必要であると感じたところである。

座長

今回、教育委員会を中心に話を聞いたが、各局長が出席するこの会議においては、施策評価と連動し、各部局において人権の観点から新たな課題や取組を共有する場であると考ええる。そのため、各部局も積極的に人権課題について検討を進める必要がある。具体的には、インターネットに関する問題、日本語教育、いじめや体罰の変化するトレンド、子どもたちのインターネット利用の問題、さらには職員のパワハラ・セクハラ等の課題について、各部局が感度を高く持ち、各展開方向に反映させていくことが重要である。こうした課題に基づき、施策について具体化を進めてほしい。

副座長

それでは、これをもって、令和８年度第１回人権文化いきづくまちづくり推進会議を閉会する。

以 上